

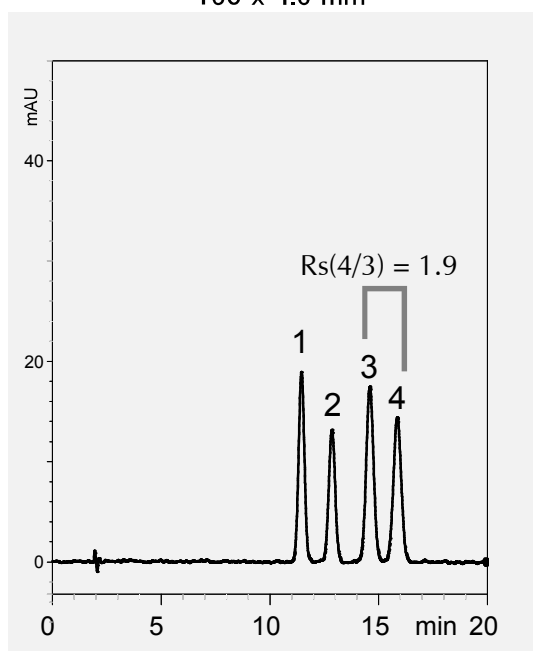
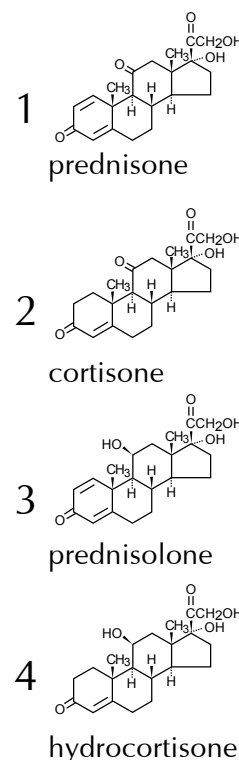
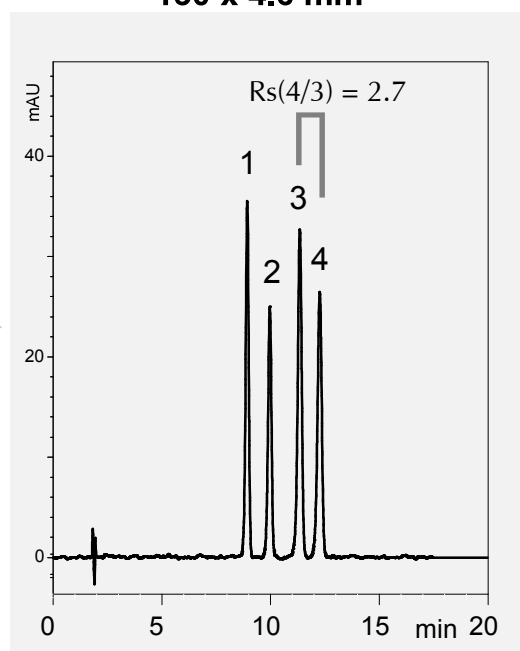
Cadenza CD-C18

150 x 4.6 mm

Technical



従来と同じサイズでさらに高性能

 従来の5 μ m ODSカラム
150 x 4.6 mm

Cadenza CD-C18
150 x 4.6 mm


THF / water = 20 / 80, 1.0 mL/min, 37 °C, UV at 260 nm, 2 μ L inj. (200 ug/mL)

副腎皮質ステロイドを同じカラムサイズ(150x4.6mm)で比較した例です。

Cadenza CD-C18は従来カラムに比べて、よりシャープなピークになっています。ピーク幅を考慮した分離状態をあらわす分離度(Rs)も、従来よりも大きな値となり、分離改善にCadenzaが効果的であることを示しています。

この分離例のように、Cadenzaを用いることにより、従来に比べて分離と感度が改善できる可能性があります。

3 μ m粒子技術を徹底的に追求したCadenza CD-C18は、1mあたり19万段という従来の3 μ mカラムでも困難な高い理論段数を誇ります。この高いカラム効率が、ひとつ上の分離性能を示す大きな要因となっています。

従来カラムでは少し物足りない分離に、Cadenza CD-C18が貢献します。